

企業の環境への取り組みについて高校生が感じたこと

平成 28 年 11 月 28 日

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 (NACS)

消費者教育委員会 環境グループ

総合学習の時間を活用し、NACS による環境総論講座を400人の生徒を対象に1、2時間目に行いました。続いて様々な業種から12の企業・NPOの協力を得て、3時間目、4時間目に企業等の環境への取り組み授業を行いました。生徒は希望の企業等の授業を受講しています。本報告書は、企業等の環境への取り組みを紹介する環境講座を実施した後に行ったアンケートから高校生が感じたことを企業・NPO 別にまとめました。

アンケート実施概要

調査日：平成28年10月25日

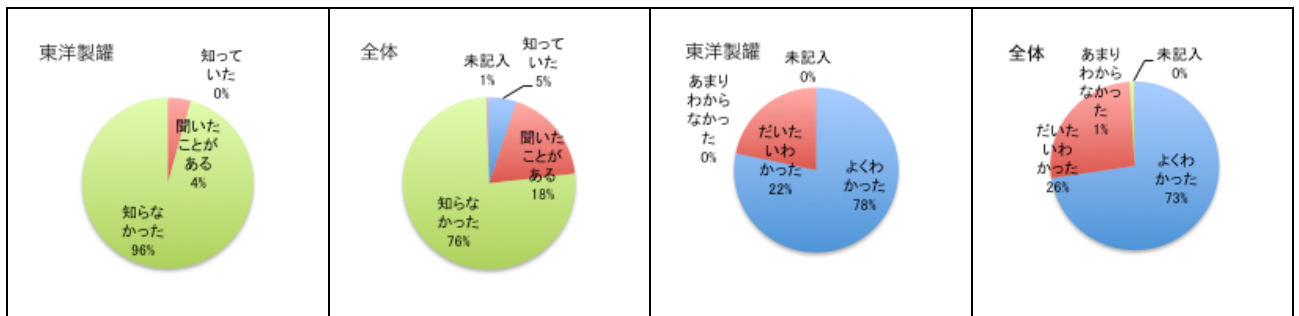
調査対象：神奈川県立海老名高等学校 1年混合クラス 全 46 名 回収率 100%

協力企業：東洋製罐株式会社

Q1. 授業を受けた企業の「環境への取り組み」について知っていましたか？

Q2. 授業の内容はわかりましたか？

企業等別 (n=46)、全体 (n=776)



Q2で答えた理由を聞かせて下さい。

<よくわかった、だいたいわかった>

実際に缶やペットボトルを手にとって見ることでわかったのがわかりやすかった。
製造工程なども詳しく見られてよかったです。
缶のごみを減らすために線を入れたりしているのが良いと思った。
実物を用いた説明があり、わかりやすかったため。
実際に缶を触ってみたい、プロジェクションなどでの発表。
内容が良くまとまっていたから。
物をまじえた説明だったから。
全く知らなかったけれど、何をしているか、どんな取り組みをしているかがよくわかりやすく説明してもらえた！
内容がおもしろくてわかりやすかったから。
わからない語句も教えてくださったからです。
グラフや表や図でわかりやすかったから。詳しく缶の作りなどが知れたから。
実物等があったのでわかりやすかった。

実物の缶を使って説明してくれたり、スクリーンに映してくれたのがわかりやすかった。
丁寧でした！
内容がまとまっていたから。
身近なリサイクルについて説明していただいたから。実際に触れて感じられたから。
実際のものを見ることでよりわかった。
実物があり、目で見て、触ったりすることが good！
図などがあってわかりやすかった。
スライドショーでとてもわかりやすかったから。
わかりやすかったです。
缶を作るのにすごくエネルギーを使うのがわかった。
パワーポイントを使った詳しい説明だったから。
実例やサンプルを出してわかりやすく説明していただいたから。
実物の缶を用いて説明してくれたため、わかりやすく楽しかった。
実物の缶などを見たりしてわかりやすかった。
プロジェクターがわかりやすかったから！
環境に配慮した缶、ペットボトルづくりについて聞けたから。
缶について細かい説明とリサイクルについて教えてくれた。
東洋製罐さんの取り組みを知ることができたから。
どのようにしてリサイクルをするのがわかりやすかったから。
リサイクルの大切さをクイズをまじえながら話していたから。
実物を見せながら授業をしてくれたから。
見本を使いながらのわかりやすい説明だったから。
スライドがわかりやすかった。
容器で資源を有効活用していることがわかった。
実際の缶を使っていてわかりやすかったです。
図がわかりやすかった。
実例をまじえて、具体的な数値を出してくれたから。
アルミ缶とスチール缶は 90% 以上リサイクルされることがわかった。
リサイクルについて少し知っていたので理解できた。
缶の製造過程が少し難しかった。
自分たちも実際に参加したり考えたりしたから。
内容が簡単。
実際に物があって、それを使って説明してくれたから。

<わからなかった>

該当なし

Q3. 授業を受けた企業の「環境への取り組み」について感想などを自由に書いてください。

日々原料の削減を進められていて、昔と比べて大きな節約になっているのがすごいと思いました。
タルクを作る時に水を使わないというのを聞いて、とてもびっくりした。
缶のごみなどを減らすための工夫がすごいと思った。
色々なところで環境のための工夫があって、素晴らしいなと思いました。
会社なりにどうやったら資源の節約になるかなど考え実行できていて良かった。
思ったよりもリサイクル率が高くて良かった。
容器1つ1つずつの節約への取り組みなど、「積み重ね」って大切だなと思った。
工夫がすごいと思った！強度の増し方やエコな缶の伸ばし方など。
缶造りがすごかったと思う。
改良を重ねることで環境への配慮を感じられました。
缶マークなど、知らないことをたくさん知ることができたのでよかったです。
資源のムダを減らす工夫があるんだなあと思いました。
少しでも缶造りの工程で工夫して資源を減らしていてすごかった。
そういう缶をつくっているというのを初めて知れたのでおもしろかったです。缶ジュースを買ったときに見てみようと思いました！
数十億個も年で生産されている缶は、1g減らすだけで何千トンも材料を減らせると聞いて驚いた。
ペットボトルや缶など簡単なリサイクルはできているので、少し難しい分別について知り、行動していくことが大切だと思った。
缶に線を入れたりすることで資源を節約できるというのに驚いた。
持ちやすさや飲みやすさではなく、軽量やコストの軽減に気にして、その工夫がよかった。
リサイクルはほんとに大事だなって思った。
今日の授業で容器の大切さが改めてよくわかりました。今度飲み物を買った時は「CAN マーク」を探してみようと思います！
缶ができるまでに、環境を良くする要素がたくさんあってすごいと思いました。
缶をリサイクルすると、電気の節約につながるというのに驚いた。リサイクル率が意外と高かった。
分別をするだけで、とても節約になるんだと思った。
正しい分別をすることは大切だと思った。気をつけていきたい。
会社独自の缶を作り、環境への配慮ができるのは素晴らしいと思った。
リサイクルによってもたらされる節約のしくみがよくわかった。スチール缶とアルミ缶を1つ1つリサイクルすることの大切さがわかった。
スチール缶をリサイクルするだけで、テレビが2~3時間も見れるのはビックリ~(°o°)
普通の缶でも飲み口のまわりが細くなっていたり、一周分細く溝ができていて、アルミ缶の削減をしている。
缶の種類なども工夫していた。
必要な分だけっていう考え方が良いと思いました。
アルミ缶のリサイクルは、自分が思っていたよりも環境への効果が大きいなと思った。
リサイクルや分別の大切さが改めてわかりました。
リサイクルはやっぱり大事なことなんだと思った。3R(リデュース、リユース、リサイクル)をもっとすべきだと思った。

缶の形や作り方を変えるだけで、大きな違いがあることに驚きました。「CAN マーク」探してみようと思います。
企業も環境について多くのことを考えていることがわかったので、私達も個人個人行動を起こすべきだと思いました。
缶に色々な工夫がされていて驚きました。
リサイクルは大切だなと思いました。
缶もちゃんとリサイクルしようと思いました。
東京タワー113 個分はすごいと思った。
環境のために新たな缶を作るのはすごいと思った。
少し工夫するだけですごい量のエネルギーが使えることがすごいと思った。
アルミ缶、スチール缶のリサイクルはとても大切なことだと思った。
様々な容器を同じ会社で造っているとは知らなかった。
缶の作り方で使う資源を減らしていてすごいと思った。
アルミ缶などがリサイクルされていることは知っていたけど、どのような工程で行われているかは知らなかったの で、それが知れたのは大きいことだなと思いました。

以上